

概 略

ソフトウェア開発を第三者に委託し、その開発にLinuxなどのオープンソースを利用する企業が年々、増加しています。開発にオープンソースを利用すると、

(1) 製品出荷 (Time to Market) の短縮

(2) 製品性能の向上

(3) 開発コストの削減

といった利点がある一方で、オープンソースには「すべてのソースコードの公開」といったライセンスに伴う義務の遂行があったり、GPLライセンス違反などの訴訟問題にまで発展しかねないものもあり、開発者は複雑な知的財産権 (IP) の管理が必要になります。特に、リソースのアウトソースやオフショアプロジェクトでは管理が困難になり、IP混入問題が顕著になる傾向にあります。

このように、Linuxの利用、サードパーティの商用ソースコードの利用、オフショアを含むソースコードの外部委託開発などの要素から、コードチェックの必要性は近年、急速に高まっています。

このニーズに答えるべく生まれたのが、Black Duck Software社が提供するオープンソースライセンス検査ツール 「Protex」です。

この製品を利用することにより、オープンソースを使用する際にかかえる様々な課題を解決することができます。使用顧客には、SAP社、ORACLE社、Intel社、NECグループなどの大企業から中小企業に至るまで、世界中で20カ国、640社以上に渡り、オープンソース使用のプロジェクト開発に使われ役立っています。

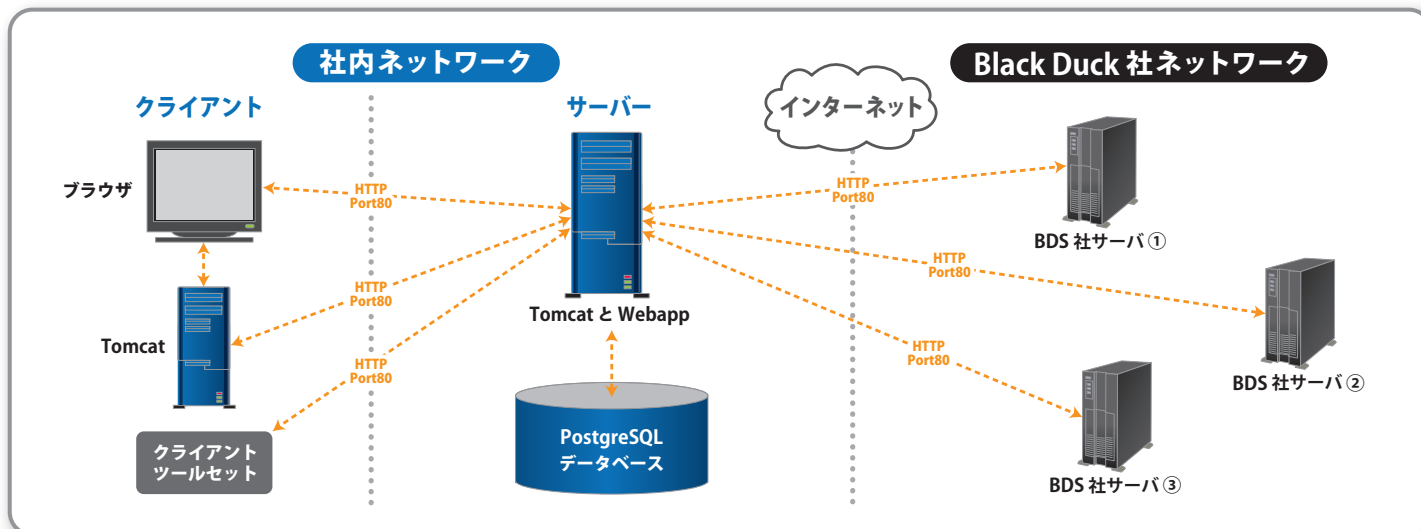
Protex 活用のメリット

- オープンソース違反をコード診断
- 他者のコンポーネントの存在を簡単に検知
- 使いやすい Eclipse で通常の開発工程でのコード解析が可能
- 開発リソースの効率化・開発コストの削減・開発期間の大幅な短縮が可能
- 知的財産権の第三者侵害を防ぐ最適なツール

分析可能なバイナリ・ファイル

分類	拡張子	注 記
Distribution/ Compression	.tar	Linux/Unixアーカイブ
	.zip	Zipフォーマット
	.gz	GNU zipフォーマット
Library Archives	.tgz	.tarと.gzの略名
	.a	Linux/Unixライブラリ・ファイル
	.so	Linux共有ライブラリ
Java	.dll	Windows DLL
	.jar	Java archive
	.class	Java class files
	.ear	Java Enterprise archive file
Image Formats	.war	Java web archive file
	.bmp	Windows bitmap graphics
	.jpg	Joint Photographic Experts Group format
	.gif	Graphics interchange file format
	.tiff	Tagged Image file format
Other	.png	Portable network graphics format
	.exe	Microsoft Windows executable format
	.xml	Extensible markup language format

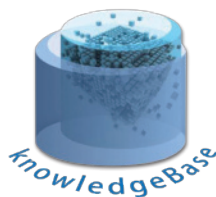
- 文字列検索
 - 検索はキーワード・フレーズ単位
 - キーワード、フレーズは記憶され、再入力の必要なし
 - Punch List を、Excel、XML フォーマットで出力



製品の特長

■ 検証用データベース「KnowledgeBase」の活用

- 豊富なオープンソースのライセンス情報を保有する検証用データベース
- ソフトウェアのライセンス侵害を確認
- データベースはインターネット経由で自動アップデートされ、随時更新
- SourceForge.net を含む主要データの貯蔵



■ “Code Print” によるコードのマッチング

- コードをデジタル表現として、“Code Print” に変換 (特許申請中)
- 検査対象ファイルの Code Prints を生成し、ナレッジベース内の Code Prints と比較
- コードを自動スキャンして、オープンソースをマッチング
- ソースおよびバイナリーの両方のコードを検出
- Code Prints はコードツリー、モジュール、ブロック、セグメントの各レベルで構成
- ソフトウェアの出所やライセンス条項から、コンプライアンス準拠の調査が可能
- 第三者コード、カスタムコード等のマッチングにも利用
- 2種類の Code Print
 - (1) File Matches
 - ・ 検査対象ファイルとナレッジベース内のファイルが一致
 - ・ ファイル単位の検出
 - (2) Snippet Matches
 - ・ 検査対象ファイルの一部のコードが、ナレッジベース内のファイルと一致
 - ・ コード単位の検出
 - ・ C、BASIC などの言語に非依存

■ 「File Comparison Tool」による GPL ライセンスコードの自動検知

- オリジナルのソースコードと疑いのあるコードの同時比較をウィンドウで実現
- オープンソース、サードパーティ・コンポーネントの検知

■ www.koders.com より、無料で強力な オンラインのコード・サーチエンジンをご提供

- 32 言語をサポート
- 再利用可能なオープンソース、メソッド、サンプル、アルゴリズムなどの発見に貢献
- フラグメント / ファイルの両方の検索が可能
- 方針に沿わないコードを簡単に発見

■ 独自ライセンスもカバー

- Java/Intel/Oracle/Microsoft Shared Source licenses など

システム要件

	サーバ	クライアント
CPU	Xeon 又は AMD Opteron/Athlon 64	Pentium 4 1GHz
メモリ	8GB以上	2GB以上
HDD	OS領域(ミラー構成) 約80GB DB領域(RAID構成) 約1000GB HDD150MB空き 10k-15k rpm Array 1 は少なくとも50GB Array 2 は少なくとも500GB	最小150MB(インストーラ用) 最小50MB(データ領域)
USBポート	少なくとも2つ	少なくとも1つ
OS	Red Hat Enterprise Linux ES/AS 4 (x86/x86_64) 5 (x86/x86_64) ※推奨 SuSE Linux 10.1 (i386/x86_64) 9.x (i386) 9.3 (x86_64) SuSE Linux Enterprise Server 10 (i386/x86_64) 9 (i386/x86_64)	サーバでサポート されているLinux Windows (XP/2003/Vista)
ブラウザ	Firefox v1.5以上, IE v6.0以上	

注) ファイル比較機能を使用するためには、設置サーバから DNS Lookup をする必要があります。

技術サービス

- 弊社による日本語での一次サポート
- 日本語マニュアルのご提供(一部に限定されます)
- 二次サポート (BDS 本社、24x7 英語でのサポート)
 - コールセンター
 - Web、メールでの対応
- インストール・再インストールのサービス、製品の使用方法に関するトレーニングをご提供(料金は別途)

注) 法律的なご相談については、技術サポートには含まれません。

製品の仕様は予告なく変更する場合があります。
製品名は各メーカーの商標または登録商標です。



株式会社 グレープシステム® 営業部
横浜市西区みなとみらい2-3-3 クイーンズタワーB 19F 〒220-6119
TEL.045-222-3761 FAX.045-222-3760
E-mail : sales@info.grape.co.jp
www.grape.co.jp